

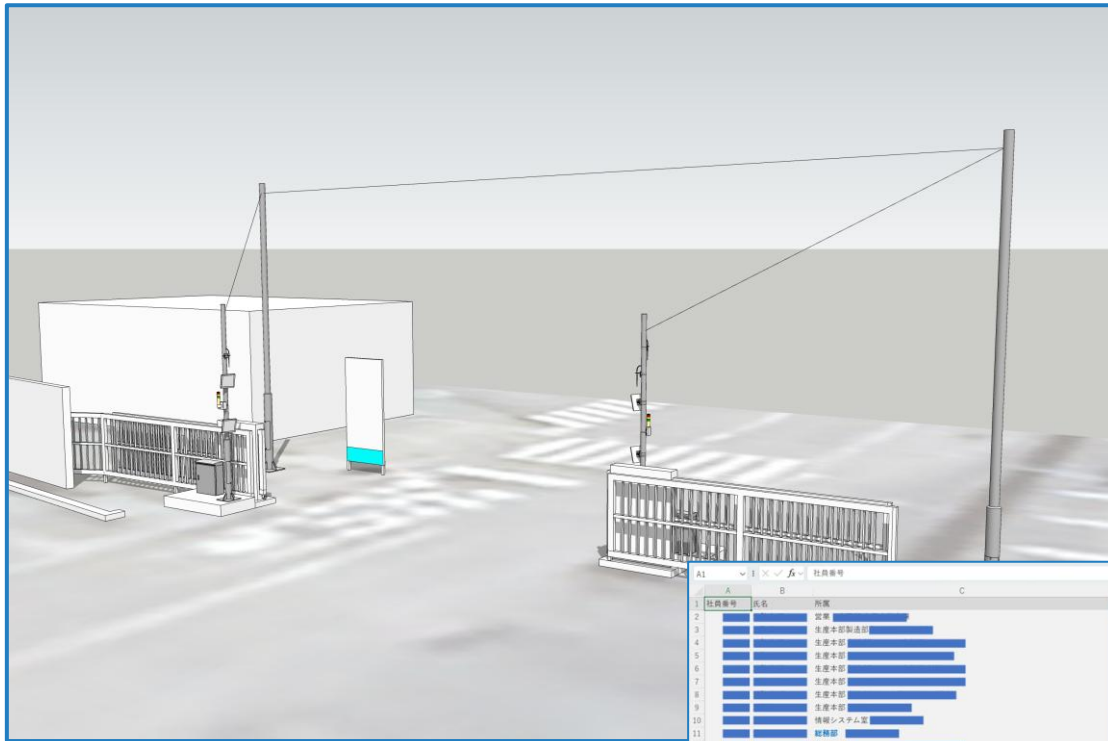
# 導入事例 車両入退場データで実現する客観的な勤怠管理

## 導入前の課題

申請された勤怠時間と実際の勤務時間に差異があっても、客観的に確認する手段がなく、サービス残業の発生状況を正確に把握できないことが大きな課題となっていた。

## 導入の決め手・導入後の成果

RFID通行カードをダッシュボードに置く、またはサンバイザーに挟むだけで、車両の入退場記録が自動で取得できる仕組みを採用。これにより、①通行履歴と勤怠データを突き合わせて勤務実態を把握 ②申請時間とのズレを自動で可視化 ③サービス残業の早期発見・是正につながる労務管理体制を構築するといった成果が得られ、客観性の高い勤務管理が実現した点が導入の決め手となった。



## お客様情報

大手製造メーカー  
2024年9月より運用

NES株式会社

[本社] 〒930-0138 富山市呉羽町西16-2  
[金沢支店] 〒920-8051 金沢市黒田1丁目33  
[福井営業所] 〒910-0851 福井市米松1丁目16-26

<https://www.neskk.co.jp>

Tel 076-403-9100 Fax 076-403-6999  
Tel 076-249-6606 Fax 076-249-6766  
Tel 0776-37-4777 Fax 0776-37-3533

